

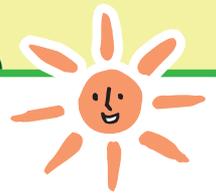
沼津市

パークマネジメントプラン



平成 30 年 4 月

沼津市パークマネジメントプランとは？



策定の背景と目的

今日、公園緑地を取り巻く情勢は大きく変化しており、公園緑地のストック効果(※)を生かして、多様化するニーズや地域課題に柔軟に対応することが求められます。そのためには、様々な主体の参加・連携により公園緑地を使いこなし、都市の魅力向上に取り組むことが重要となります。

そこで、沼津市パークマネジメントプランでは、**公園緑地を使いこなすための方法や体制づくり、行政の取り組みなど、柔軟な公園緑地の維持管理や運営管理のあり方**を示します。さらに、公園緑地ごとに異なる維持管理や運営管理の内容については、**公園別プラン作成マニュアルに基づき、公園別プランを作成して取り組みを推進**します。

(※)ストック効果：公園緑地の存在や利用を通して継続的に、長期間にわたり得られる効果。



『パークマネジメント』について

「沼津市パークマネジメントプラン」では、「パークマネジメント」における主な取り組みを公園緑地の「維持管理・運営管理」と捉え、清掃や除草等の「維持管理」の促進により良好な公園緑地環境を形成するとともに、お祭りやイベント等の「運営管理」の促進により公園緑地の活性化につながる取り組みを創出します。

パークマネジメントにおける主な取り組み

清掃や除草等の
「維持管理」

お祭りや
イベント等の
「運営管理」



パークマネジメントのあり方



目指すべき公園緑地の姿

本プランでは、日常的に公園緑地の維持管理・運営管理に深く関わることで、**豊かなライフスタイルの確立、良好な地域コミュニティの形成など、魅力あふれる暮らしを先導する公園緑地の姿**を目指します。そのため、公園緑地に求められる「楽しく使いこなせる公園緑地」「みんなの舞台となる公園緑地」の実現を目指します。

楽しく
使いこなせる
公園緑地

みんなの舞台と
なる公園緑地

『公園緑地からはじめる 魅力あふれる沼津の暮らし』

パークマネジメントの3つの視点

年間を通したにぎわい・交流を 目指した集客力のある パークマネジメント

- 市内外より人を集め、休日・平日ともに、年間を通したにぎわいや交流を創出
- 企業などの民間事業者や市民活動団体などによる積極的なパークマネジメントへの参画を促進



子どもから高齢者まで 様々な世代が利用したくなる パークマネジメント

- 子どもや子育て世代、高齢者など、様々な世代のニーズに対応するためのパークマネジメントを推進
- 公園緑地を通じた地域そのものへの誇りや愛着の醸成を促進



地域コミュニティによる 柔軟で楽しい パークマネジメント

- 支えあう地域づくりや住みよい地域づくりへつなげる視点でパークマネジメントを推進
- 園内施設の老朽化に伴う施設の更新に際し、地域住民をはじめとする利用者のニーズに合った施設のリニューアルを検討



パークマネジメントプランの展開方針



展開方針1 多様な活動が気軽にできる仕組みづくり

市民の皆さんによる柔軟な維持管理・運営管理を実現するために、「公園緑地を使いこなすためのポイント」、「活動するまでの流れ」、「活動において守るべきこと」などをわかりやすく整理し、皆さんそれぞれが思い描く活動が気軽にできる仕組みを構築します。



パークマネジメントガイドの作成



市民の皆さんが主体となり、市の許可が必要な活動を企画運営される際に参考となる「パークマネジメントガイド」をとりまとめます。

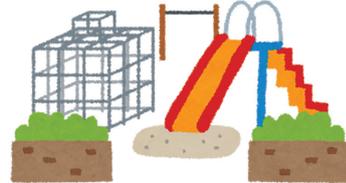
簡易な公園緑地利用申請方法の確立



インターネットによる公園緑地利用の申請や複数ある申請の一本化などを検討し、誰でも容易に運営管理に関する許可申請ができる仕組みづくりを行います。

展開方針3 公園緑地の魅力を引き出す民間の取り組み支援

市民や事業者の皆さんが新たな活動・事業のフィールドとして公園緑地を活用しやすい環境を整えるとともに、上質で魅力的な維持管理・運営管理につながる収益事業を支援するなど、公園緑地の魅力を引き出す市民や事業者の取り組みを支援します。なお、「公園別プラン」を作成している公園緑地においては、位置づけられた方針に基づいて民間事業を支援していきます。



パークマルシェ認定制度の創出

市民や事業者の皆さんが活動しやすくなるように、本市が収益活動や収益事業を認定した皆さんに「(仮)パークマルシェ認定マーク」を配布するなど、活動の認定制度をつくります。また、報奨制度と組み合わせるなど、活動実績に応じてマークがレベルアップする仕組みづくりを進めます。



地域や公園緑地のサービス向上に貢献する収益事業の支援

上質な空間整備や公園緑地利用者の利便性の向上につながる取り組みや、売り上げの一部を地域や維持管理・運営管理の財源として還元できる取り組みなど、利益を活用して地域や公園緑地のサービス向上に貢献する収益事業を支援します。



事業者からの事業提案アイデアの募集

事業者に公園緑地の維持管理・運営管理への事業参画を積極的に呼び掛けるとともに、事業者からの公園緑地に関わる事業提案やアイデアを受け付け、公園緑地の魅力が増進するように検討します。

展開方針5 パークマネジメントに関する情報発信の充実

公園緑地で活動したい方が必要な情報を収集できたり、市民の皆さんに公園緑地での活動を広く発信できたりするように、パークマネジメントに関する様々な情報を効果的に発信できるような仕組みを充実させます。



パークマネジメントに関する支援情報・活動内容のPR

本市ホームページなどを活用して、「パークマネジメントガイド」や活動事例、人材バンクなどの情報に簡単にアクセスできたり、テーマ別のイベント・プログラム内容やスケジュールを発信したりできる仕組みをつくります。



パークマネジメントネットワークの構築

SNSなどを活用して、個人に直接イベントやプログラムの情報が届いたり、経験者などから広くアドバイスがもらえるような、民間連携によるパークマネジメントネットワークの構築を目指します。



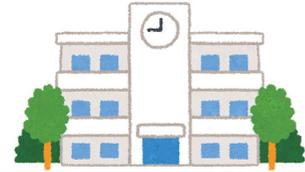
公共施設などの情報発信拠点づくり

公園緑地のイベント・プログラム情報を発信する拠点を公共施設に加えて公募により募集し、サイン掲示やチラシ設置を行う場所を設けます。



展開方針2 地域コミュニティとの協働によるパークマネジメントの推進

市民や自治会、小学校などの地域コミュニティの皆さんが公園緑地の状況に応じて、より自由に維持管理・運営管理に関われるように、本市との協働を進めます。また、「公園別プラン」の作成を推進し、本市と地域コミュニティが共通の方針に基づいて維持管理・運営管理を行うことを目指します。



維持管理・運営管理に関する地域への権限委譲の仕組み検討



これまで本市が行ってきた公園緑地における活動の許可判断や維持管理・運営管理の一部を地域の皆さんにお任せできるような仕組みづくりを進めます。

「公園別プラン」の作成



地域や公園緑地ごとに、求められる活動や維持管理・運営管理のメニューは異なりますので、公園緑地の特性を生かしたパークマネジメントの推進を図るため、地域の皆さんと協議しながら、「公園別プラン」としてとりまとめます。

展開方針4 市民主体のパークマネジメントのサポート体制づくり

市民の皆さんが主体となり運営するイベント・プログラムや維持管理・運営管理メニューについて、市や実績のある経験者・専門家の方からのアドバイスやノウハウが得られる仕組みづくりを行います。



パークマネジメント相談窓口の機能強化

公園緑地の維持管理・運営管理に関するご相談やご質問に対して、適切な情報やアドバイスが提供できるように、パークマネジメント相談窓口の機能強化を行います。

公園緑地人材バンクづくり

市民の皆さんが主体的に維持管理・運営管理を行うために必要な情報や知識などを提供していただける活動経験者や専門家などを募集して人材バンクに登録し、市民の皆さんが気軽にご相談できる仕組みをつくります。

シンポジウムや講演会の開催

パークマネジメントに関する事例紹介や有識者によるノウハウやアドバイスが提供できるように、本市の主催により、市民に向けたシンポジウムや講演会を開催します。



展開方針6 パークマネジメントの可能性を広げるための連携

パークマネジメントの可能性をさらに広げるため、公園緑地の維持管理・運営管理だけにとどまらず、公園緑地の再整備など関連事業とも密に連携しながら、まち全体の活性化に資するような取り組みを進めていきます。なお、求められるニーズや資源は公園緑地ごとに異なりますので、公園緑地独自に決めるべき内容については、地域の皆さんとお話ししながら、「公園別プラン」としてとりまとめます。



パークマネジメントを促進する施設整備・改修の推進

公園緑地利用者や地域コミュニティが求めるパークマネジメントを実現するために、空間や施設の整備・改修が必要だと判断した場合は、ハードとソフトを一体的に考え、公園緑地施設の整備・改修を進めます。なお、施設整備や改修の際には、公園緑地利用者の方のご意見の把握に努めるとともに、景観性、ユニバーサルデザイン、維持管理、経済性など公共施設としての適性にも配慮して総合的な見地から検討を進めます。

様々な事業主体と連携した施策の展開

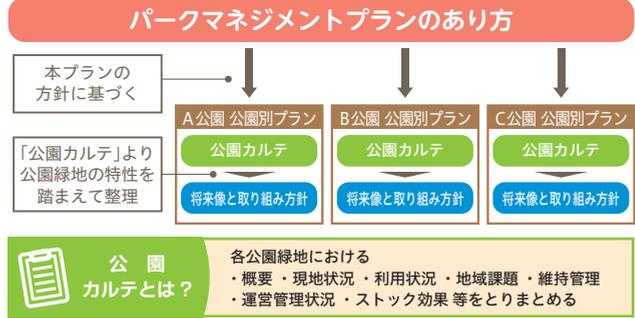
子育て、スポーツ、学校教育、社会福祉、まちづくり、防災など本市の各種事業において、公園緑地の維持管理・運営管理と十分に連携を行い、本市全体の活性化につながるようなハード及びソフト整備を進めます。

推進方策



① 公園別プランの作成

公園緑地が持つ歴史、利用者の特徴、維持管理すべき施設などは、各公園緑地によって異なるため、それぞれの公園緑地に適したパークマネジメントの方針を示した「公園別プラン」の作成を推進します。市民、事業者、行政が連携した「公園別プラン」の作成により、公園緑地の将来像と求められる維持管理・運営管理に関する活動を地域内で共有した上で、「公園別プラン」に基づく取り組みを推進します。



② 実行の体制づくりの支援

個別の公園緑地において、本プランの実効性を高めるため、マネジメントの担い手と協定を結んだり、複数の関係者で各公園緑地の活動方針の共有を図ったりするための「実行の体制づくり」を支援します。なお、実際に体制づくりを進める際には、個別の地域や公園緑地の実態に合わせて、活動を支援していきます。

③ 重点プロジェクト

各公園緑地においてプロジェクトを実施する際に参考となる事例を蓄積し、解決策のサンプルを提示するため、「重点プロジェクト」の実施を推進します。

重点プロジェクト(案)

チャレンジングマルシェプロジェクト

「年間を通したにぎわい・交流を目指した集客力あるパークマネジメント」を実現するため、公園緑地での民間活動を促進する小規模マルシェを実施するプロジェクト。



パークマネジメント協定試行プロジェクト

「子どもから高齢者まで様々な世代が利用したくなるパークマネジメント」+「地域コミュニティによる柔軟で楽しいパークマネジメント」を実現するため、自治会等のコミュニティを基本とした組織によるパークマネジメントを試行的に実施するプロジェクト。



公園緑地使いこなし情報充実プロジェクト

本プランに基づき推進していく実施メニューや各種制度方策について市民の皆さんに分かりやすく情報発信するプロジェクト。



今後の取り組み



取り組みの進捗管理

本プランの目標年次は2027年度とし、適切な進捗管理を行うために、途中段階で目標達成度合を確認する中間目標年次を2023年度とします。

また、本プランの実効性を高めるため、本市が取り組みについて相談し、助言を受けることができるように、外部有識者をアドバイザーとして委嘱します。

事業のスケジュール

前期(2018~2023年度)を「試行期間」、後期(2024~2027年度)を「展開期間」として設定します。前期は取り組みの実践を通じて課題を抽出し、より良い取り組み方法を模索します。また、後期は試行期間を経て確立した取り組みを広く展開したり、本プランの改訂の必要性について検討します。



沼津市 都市計画部緑地公園課

〒410-8601 静岡県沼津市御幸町 16-1
TEL 055-934-4796 FAX 055-934-2310
メールアドレス : ryokuti@city.numazu.lg.jp